



令和5年度 事業計画書

大学コンソーシアムやまがたは、平成16年の設立以来、県内の大学、短大、高専等の教育機関と山形県が共同して、各々の特色を活かし様々な分野で交流・連携事業を展開することにより、人材育成、教育研究、地域貢献、また情報発信等において、地域の高等教育機関全体と個々の機関の発展をめざし、山形の大学連携の一層の推進と地域振興に寄与することを目的とし、諸事業を展開してきた。

令和2年初頭からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、本コンソーシアムも各種事業の中止や縮小を余儀なくされたが、令和5年度は、“アフターコロナの再始動”と位置づけ、可能な範囲でコロナ前の事業を復活する。

一方で、令和5年3月までの第3期を令和6年3月まで1年間延長し（第3期中間評価を最終評価とする）、事業評価委員会において令和6年度からの第4期事業計画案の検討を行い、秋までに臨時総会で策定する。その際、昨年10月に発足し、本コンソーシアムの全加盟機関が参加している「やまがた社会共創プラットフォーム」との関係性を併せて整理することとする。

地域貢献・活性化事業（担当：企画会議）

「ゆうキャンパス・ステーション」を中心に、大学コンソーシアムやまがたの目的に適う事業を企画・実施する。

(1) 学生による地域貢献・活性化プロジェクト

本コンソーシアムの目的の一つである地域貢献・活性化を図るため、学生が企画・実施する地域貢献・活性化につながる事業を行う。

具体的には、企画会議において公募し、学生により構成されている団体から提案された企画について、地域貢献及び活性化のための事業となっているか、実現可能性、効果等を審議した上で可否を決定し、採択された企画を支援するために助成金を交付する。

(2) 「やまがた夜話」

原則として9月～2月の月1回、18:30～19:30に「ゆうキャンパス・ステーション」を主会場として開講（オンライン併用も検討する）

(3) 遊学館との共同事業の開催

拠点となっている遊学館（県立図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター等）と共同した事業を実施する。

連携事業（担当：事務局）

(1) 単位互換の推進

包括協定書に基づいた単位互換制度を推進する。また、同制度の利用推進を図るための交通費支援

制度について周知するとともに、交通費の支援を行う。

(2) 大学等進学説明会

高校生の進学意識形成や進学選択を支援するとともに、コンソーシアム加盟機関への進学率アップを目指して「大学等進学説明会」を開催する。

(3) 「やまがた進学大交流フェスタ」の開催

「やまがた社会共創プラットフォーム」との共催により、「やまがた進学大交流フェスタ」を開催し、県内高校生の県内高等教育機関進学率向上や県内大学生の地元定着率向上を目指す。

県内高等教育機関による合同説明会だけでなく、産業界の協力の下、地元で働く卒業生との交流の機会を持ち、県内高等教育機関に進学した後も、県内企業に安定的な就職が可能なことを高校生及び保護者に説明する。

教職員の交流・連携事業 (担当：事務局)

(1) 「2023年度研究交流フォーラム」への参加予定

開催日：令和5年9月2日（土）、3日（日）

会場：常葉大学静岡草薙キャンパス

メインテーマ：大学コンソーシアムが紡ぐ持続可能な地域社会づくり

(2) FD、SD研修会の開催及び参加

①FD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加

②SD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加

※各機関へ公募

広報事業 (担当：事務局)

(1) ゆうキャンパス広報パンフレットの作成

大学コンソーシアムやまがたの事業及び加盟機関を簡潔に紹介するパンフレットを作成する。

(2) ゆうキャンパスホームページ等の充実・管理

HPの内容を随時更新し、内容の充実を図る。

(3) ゆうキャンパス・ステーションの充実

ゆうキャンパス・ステーションの貸し出しを継続し、利用予約のない日については学習スペースとして高校生等に開放するとともに、構成機関の学校案内の配架による情報提供、各種イベントポスター、チラシ、地域情報の提供などの広報活動に努める。

男女共同参画推進事業 (担当：ダイバーシティ推進ネットワーク会議)

(1) 委員会

6月下旬第1回委員会、2月～3月に第2回委員会（持ち回り会議）を開催する。

(2) セミナーなどの公開事業、会議

①「山形大学男女共同参画及びダイバーシティセミナー」は大学コンソーシアムやまがた・ダイバーシティ推進ネットワーク会議研修会を兼ねる。

5月16日（火）14:40～16:10（対面、オンライン開催）

（全国ダイバーシティネットワーク組織南東北会議研修会も兼ねる）

②男女共同参画週間 6月23日（金）～29日（木）に賛同する。

③全国ダイバーシティネットワーク組織東北ブロック会議に参加する。

(3) 情報共有・提供

①令和5年度男女共同参画推進状況アンケート調査（ネットワーク会議独自）

②全国ダイバーシティネットワーク全国組織・東北ブロック会議との連携と参加機関の事業の情報共有

③全国ダイバーシティネットワークウェブサイト【OPENeD】の情報共有

など

(4) ダイバーシティ推進ネットワーク会議の設置期限延長について

令和6年3月までの3年間の期限付きで会議を設置しているため、設置期限の延長について検討する。

第4期事業計画の策定（担当：事業評価委員会）

令和6年度からの5か年度の「大学コンソーシアムやまがた第4期事業計画」を秋までに策定する。併せて、昨年10月に発足し、本コンソーシアムの全加盟機関が参加している「やまがた社会共創プラットフォーム」との関係を整理する。

以上